

## 相模原市消防局自転車事故対応プロセス普及啓発動画 完成報告会を行います！

東京2020オリンピック自転車ロードレース競技、ツアー・オブ・ジャパン相模原ステージの開催を機に市内を走行するサイクリストが増加しており、自転車事故の増加が懸念されます。

相模原市消防局では「サイクリストの」、「サイクリストによる」、「サイクリストのための」自転車事故対応プロセスを作成しました。このプロセスを普及させるため、公益社団法人相模原・町田大学地域コンソーシアムを構成している大学生と共に普及啓発動画を制作しましたので、完成報告会を行います。

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機とするレガシーの創出として消防機関で取り組み、カタチとしたのは本市が初となります。

- 1 日時 令和5年2月2日(木) 15時00分～15時30分
- 2 会場 相模原市役所本館2階 第1特別会議室
- 3 参加大学 青山学院大学、相模女子大学、東京造形大学、和光大学
- 4 内容 各大学からの完成報告及び制作した動画の視聴
- 5 活用方法
  - (1)市ホームページへの掲載
  - (2)市公式YouTubeチャンネルでの公開
  - (3)市関連施設のデジタルサイネージでの放映
  - (4)消防局所管SNSへの掲載
  - (5)市内サイクルラックへ動画視聴用のQRコードの貼り付け
  - (6)ツアー・オブ・ジャパン相模原ステージでの放映 等※動画のアップロード等は2月下旬を予定

### 6 その他

取材を希望される方は、令和5年1月31日(火)までに下記問い合わせ先にご連絡ください。



気軽に視聴できる  
CM風の動画にな  
っています♪

撮影風景



問い合わせ先

警防課

担当：田中、高梨

直通電話：042-751-9141

# 自転車事故、その時どうする？

## 事前の対策

Measures



- ヘルメット、アイウェア、グローブ等を着用し安全対策をしましょう
- 車体、タイヤ、ヘッドのガタ、ブレーキの効き、ライトなどを確認しましょう
- コース、プランは無理のないよう計画を立てましょう
- 万が一に備え健康保険証（身分証明書）を携帯しましょう

事故発生

Disaster



## 2次災害の防止

- 事故の発生を周りの人に知らせましょう
- 車や道路から離れてください。まずは自分の安全を確保します
- ケガをしている人も安全な場所へ移動させましょう（安全優先）  
※後遺症を防ぐためできるかぎり首を動かさないように移動させましょう
- 安全な場所で119番通報しましょう。交通事故の場合は110番通報もしてください

## 救急車要請の判断

- 意識障害 大声で呼びかけても反応がない、もうろうとしている
- 頭 ものが二重に見える、ろれつがまわりにくく、うまく話せない
- 出血 体重の約20%の出血（体重60kgの人で1ℓ）道路に1m以上広がる出血
- 手足 突然の手足のしびれ、からだの片側に力が入らなくなる
- 胸やお腹 急な息切れ及び呼吸困難、持続する激しいお腹の痛み  
※判断に迷った場合は救急車を要請しましょう

Jadgment



## 119番通報

- オペレーターの指示に従い、落ち着いて答えてください
- 今いる場所がわからない場合は目印になるものを探してください  
Point1 道路名、橋の名前、電柱の管理番号 Point2 スマートフォンのGPS機能  
Point3 サイクルコンピューターの情報
- いつ、だれが、どうした、など状況を正確に伝えてください

Call 119



## 応急処置

- 出血 傷口をガーゼやハンカチで直接強く押えて圧迫する（感染防止対策）
- 頸椎損傷 頸部の安静を保ち固定する、曲げ伸ばししない
- 骨盤損傷 動かさない、腰部を安定化させる
- 脳震盪 安静に休ませ、意識等の確認を行なう  
※本人が一番「楽な姿勢」をとらせましょう

First aid



## 救急隊への説明

- 事故や具合が悪くなった状況や、救急隊が到着するまでの変化を伝えてください
- おこなった応急処置の内容
- ケガをした人の情報（持病やかかりつけの病院、飲んでいる薬、医師の指示など）

Explanation



## 救急車で搬送

- ケガをした人の荷物を救急隊に渡してください
- 事故した場所やケガの状況で搬送先の病院を選ばせてください
- 自転車は救急車で運ぶことはできません

Ambulance



安全で楽しいサイクリングを楽しみましょう

